

“ささえニュータイプ(移動バー付)”組立と取扱上のご注意

“ささえニュータイプ”はご家庭用木製ベッドに、木ネジ8本で固定するだけですぐに使える、簡単で大変便利な手すりですが、「ベッドの種類」「取付け場所」等で必ず守って戴きたい点があります(下記)。“ささえニュータイプ”は単なる布団の落下防止ではなく、起き上がり・立ち上がりの為の手すりです。時には介護の方の手をお借りする等、安全に充分注意して日々快適にお過ごし下さい。

△ 注意

- ① 取付け出来る場所はベッドの側板にピッタリ寄せた右か、左です。
- ② ベッドの底板(ボトム)に木ネジでベースを必ず固定して下さい。固定しないまま使う事は危険ですから絶対にしないで下さい。
- ③ 木ネジのねじ込み不十分はネジの頭でマットレスを傷つけます。
- ④ 底板がスノコ、網、軟らかい(薄い)板等では使えません。
※その他、木ネジの効かない材質の底板ではご使用出来ません
- ⑤ 裏面の「取付け可能なベッド」「出来ないベッド」を確認して下さい。
- ⑥ 手すりはベッドの右側にも、左側にも付けられます。
- ⑦ 左右同時に(2台)取付ける事も出来ます。
※但しベッド横幅93cm以上必要
- ⑧ ご使用前に各部締め付けネジが緩んでいない事を必ず確認して下さい。

裏面「取付け方」通り確実に守ってお取り付け下さい。“ささえニュータイプ”は起き上がり、立ち上がりの為の手すりです。説明書にない使い方や、省略した取付け方は大変危険ですから絶対にしないで下さい。

【この箱の内容品】

- 本体手すり(サイドレール)×1
- 移動支援補助手すり(移動バー)×1
〈足支柱×1・アジャスター×1・長さ調節つまみネジ×1を含む〉
- つまみネジ(長)※移動バー固定用×2
- つまみネジ(短)※本体手すり固定用×2
- ベース(底板に固定して手すりを支える部分)×1
- 木ネジ(ベース固定用)×8本
- ベンリーバッグ(小物入れ)×1
- 取扱説明書(本紙)×1枚

【ベッド各部の名称】

- ヘッドボード
⇒ ベッドの頭のほうに有る板状の部分
- サイドレール
⇒ ベッド左右の板の部分(側板)
- ボトム
⇒ マットレスを乗せている板(底板)

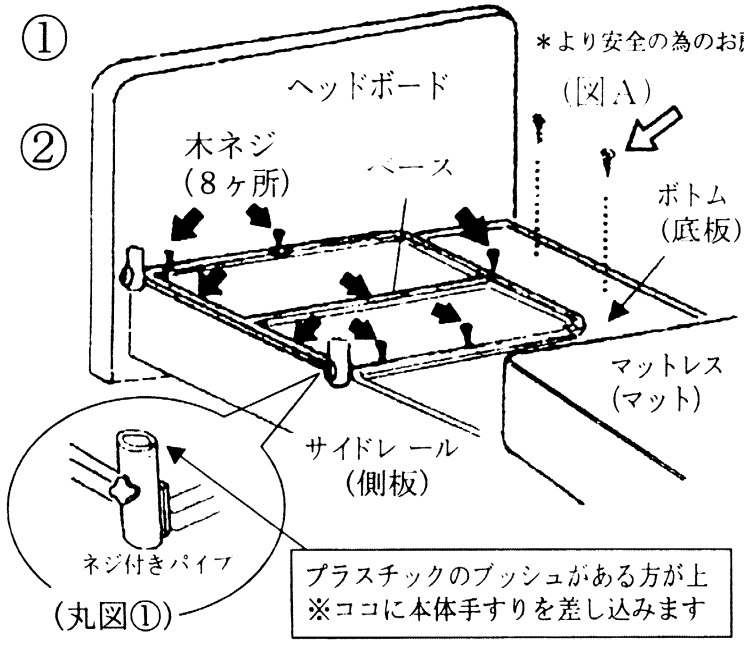
☎ 組立て、ご使用に当ってご不明な点が有りましたら、必ず下記までお問い合わせ下さい。

TEL/FAX 03(3805) 3544 03(3805) 3543
㈱吉野商会 9:00~17:00 [土日・祝日休み]

両面共、必ず読んでください!!

“ささえニュータイプ (移動バー付)” の取り付け方

両面共、良くお読み戴き“ささえニュータイプ”の商品特性をご理解の上で確実な取付けを行って下さい



◆取付け可能なベッド◆

- 木製ベッドで側板と底板が平らなもの
- 底板に木ねじで固定が可能なもの
- 床から底板 (マット下) 迄の高さが20~35cm

◆取付け出来ないベッド◆

- ×ウォーターベッド、畳ベッド
- ×底板が金属 (金属スノコ、網等) のもの
- ×パイプベッド等
- ×電動やギヤ等で、背上げなどが出来るもの
- ×側板と底板に段差の有るもの (図B) ↓

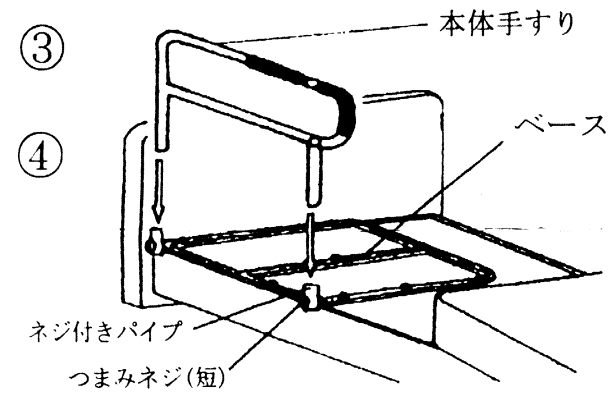
◆組立て取付け方◆

- ① マットをずらし底板の上にベースを置きます。
 - ② ベースを側板にピッタリと寄せて、
- ▲ 木ネジ (8本) で底板にしっかりと固定します

※取付の際、ベースの裏・表にご注意ください (丸図①)

☞ 右側、左側共、取付け要領は一緒です。ベンリーバッグも使い勝手にあわせて内側、外側自由にお使い戴けます。

☞ *より安全の為のお薦め* (図A) より安全の為に底板を側板に木ネジ等で固定される事をお薦めします。内側、外側自由にお使い戴けます。但し構造上出来ないベッドも有ります。【イラスト①②の(図A)の部分です。】



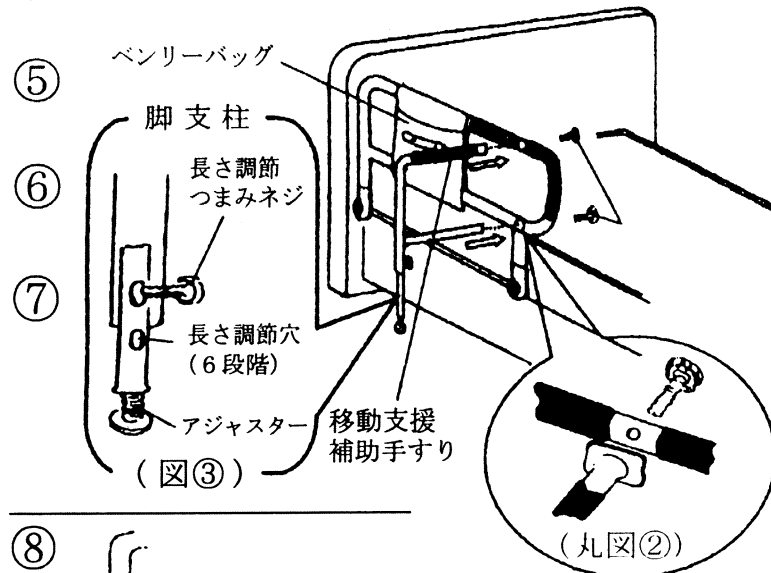
- ③ 本体手すりをベースのネジ付きパイプに垂直に差込んで下さい。(2本を平均に)
- ④ つまみネジを締めて、手すりをしっかりと固定して下さい。

⑤ 本体手すりに、移動支援補助手すりを取付けて下さい。▲つまみネジでしっかりと固定して下さい (丸図②)

⑥ 脚支柱で長さを調節し、床に脚が着くまで支柱を降ろして下さい。

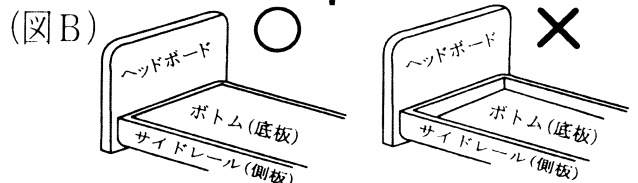
[図③] の様に、脚支柱の長さ調節穴 (6段階調節) につまみネジがしっかりと入る位置で高さを合せ、アジャスターを回しながら最終調整をして下さい。▲調節穴以外の場所でつまみネジを固定しない事

⑧ マットレスをもとに戻して、ベンリーバッグを取り付けて完成です。



側板と底板が平らならば取付けは可

底板が側板より低いベッドは取付け不可



◆底板と側板に段差のあるベッドは付けられません◆

両面共、必ず読んでください！！

☞ (図) の中のベース部分は説明の都合上大きく表現されてます。実際にはベッドの両側に同時に取り付ける事の出来るサイズです。